

## 学習用タブレットの家庭持ち帰りについてお願い



### 1 タブレットは学習用に使用します。

学習用アプリや教育動画、タイピングのサイトへのアクセスはぜひ行ってください。学校で配付した個人用アカウントには、「フィルタリング」「インストール」の制限をかけています。また、検索した履歴やアクセスした先はすべて記録がされています。しかし、フィルタリングは完全なものではありません。学校では、情報のよさと怖さ（情報モラル・リテラシー）を指導しています。

ぜひ御家庭でも、パソコンの使い方について話し合いを行い、約束を決める機会としてください。

### 2 タブレットを大切に使用します。

学習用タブレットは、ある程度の衝撃には強いとされていますが、落下で破損をします。また、水やホコリには非常に弱いです。家庭での置き場所に配慮をお願いします。

学校へ持って行くときには、カバンに入れるように御協力をお願いします。荷物が多い時は、筆箱や教科書を横断バックなどに入れるようしてください。

通常使用範囲内での故障であれば、修理費用は教育委員会で負担をします。しかし、故意又は重大な過失がある場合は、家庭での負担となります。家庭で破損・故障があった場合は、学校へお伝えください。

### 3 安全にタブレットを使用します。

持ち帰りをしたタブレットだけでなく、家庭にあるデジタル機器を使用する際にも、いつどのように使うのか約束を決めることは大切です。

- (1) 1回の使用時間を30分ほどにしましょう。  
少し遠くを見て、目をやすませるようにしてください。

- (2) タブレットの画面から目を離して使用しましょう。  
30 cm以上離して画面を見ることが推奨されています。家庭にあるデジタル機器を使用する際にも同様です。画面が大きくなれば、より目への負担は大きくなります。目への負担を減らすために配慮をお願いします。

- (3) 寝る1時間前には使用をしないようにしましょう。  
画面から出ているブルーライトは睡眠へ良くない影響があると言われています。使用する時間を決め、生活リズムを整える機会としてください。

